

## 第 37 回「発展途上国研究奨励賞」 (2016 年度)

### 表彰作品

『現代ラオスの中央地方関係—県知事制を通じたラオス人民革命党の地方支配』  
(京都大学学術出版会)

著者： 瀬戸 裕之 名古屋大学大学院法学研究科 特任講師

本書は、ラオスにおける県知事制に焦点を当てる形で、ラオス人民革命党の地方支配のメカニズムを詳細に分析・解明した労作である。

民主集中制を採用する社会主義国家において、中央地方関係は大きな経済問題であり政治問題である。本書は、ラオスの中央地方関係の変遷について、いわば時系列的な縦軸と分野別の横軸の双方に意を払い、丁寧な分析を行ってそのダイナミズムを明らかにすることに成功している。他の社会主義国の研究にとっても大変参考になる内容となっている。

特徴的なのは、可能な限りで細かく収集されたデータの豊富さである。公的な出版物が欠如している状況の下で、ヒアリングを繰り返し、実状に迫った粘り強さは高く評価されるべきであろう。議論も丁寧で、じっくり時間を掛けて仕上げた成熟感が感じられる。

推薦著作 31 点 (うち自薦 21 点) ※2015 年度は総数 44 点  
単行書 31 点 論文 0 点

委員長	長澤 栄治	東京大学東洋文化研究所教授
委員	遠藤 貢	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授
	大橋 英夫	専修大学経済学部教授
	高原 明生	東京大学法学部・大学院法学政治学研究科教授
	中西 徹	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授
		(以上 五十音順)
	白石 隆	日本貿易振興機構アジア経済研究所長

表彰式および受賞記念講演 2016 年 7 月 1 日 (金) 14:00 ~ 15:30 (予定)  
場 所：日本貿易振興機構アジア経済研究所 C21 会議室